

研修委員会

今年度は昨年度に引き続き、初任者研修の充実に取り組んでいます。初任者の職員が仕事に慣れてくるタイミングということで今年度は、十月から始めることになりました。人は流されやすいものです。慣れない環境で、慌ただしいとあれば、なおさらです。そんな中でも疑問や悩んでしまう場面が出てきているのではないのでしょうか。

初任者である職員が、日々支援を振り返ったり自分達の仕事について考えたり、また、正しい理解知識を得られるような研修を目指すことがまず大切です。でも、実は取り組む研修委員の成長につながることも大変楽しみです。しているところでもあります。

委員長 新井 昭代

苦情解決委員会

館邑会では、年2回第三者委員会を開催しています。苦情受付の報告だけでなく、各事業所における課題、それに対する取り組み状況なども合わせて報告をさせていただいています。また、近年は、各事業所が「ヒヤリハット」や「にやりほつと」の報告も合わせて行っています。

苦情解決の取り組みは、福祉サービスに対する利用者の満足感を高めることや、利用者個人の権利を擁護すること、利用者の福祉サービスの適切な利用を支援することです。私たち館邑会は、障がい福祉サービス事業者の責務を自覚・認識して職員がワンチームになり、その取り組みを着実に一步一步進めています。

委員長 中村 建児

危機管理委員会

危機管理委員会は利用者の皆様が安心して地域生活を送り、事業所を利用していただけのような様々な自然災害・感染症対策を講じている委員会です。

近年我々の生活に多大なる影響を与えたコロナを含む感染症対策。地震や風水害が地域で発生した際、利用者・職員の生命を守り、被害を最小限にとどめ、事業所としての活動をいかに継続させていくのか、そうした内容を具体的にまとめたBCPの作成を今年度は活動の軸としています。危機的状況にあっても館林邑楽地区における社会福祉法人として地域の皆様と連携を図り、「地域」を支えていければと考えています。

委員長 程原 一行

人権倫理委員会

人権倫理委員会は、虐待防止委員会と身体拘束適正化委員会という二つの役割を持っています。

『利用者の皆さん一人一人の尊厳に基づいた、健康で笑顔あふれる生活が守られるための仕組み』を、館邑会の指針として定めています。各職種が専門性に基づき、チームによる支援を行う事を目指しています。また、研修委員会とも連動し、全ての職員に対して、人権意識、知識や技術向上のための研修をおこなっています。

委員長 遠藤 真由実

広報委員会

今年度広報委員会では、各事業所によるインスタグラム投稿による広報活動を継続しておこなってまいりました。その結果、館邑会インスタグラム投稿数が239件、フォロー数が245件となっております。投稿数が増えてきたことで、より館邑会の魅力を、画像を通してお伝えすることが出来ていると感じております。

まだ館邑会インスタグラムをフォローしていない方はこの機会にぜひフォローをお願いいたします。

委員長 鰐石 英男

